

1 3

第3章 空間座標とベクトル 1・空間のベクトル

2 空間のベクトル(その7)

(1/4) ■ 空間の座標とベクトル② ■

平行四辺形の頂点の座標

◇ 《平行四辺形の頂点の座標》 学力化 → / .

★解法の技術★

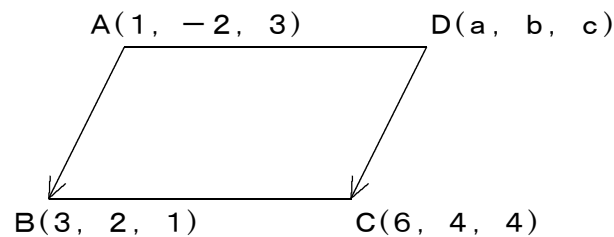
平行四辺形 $ABCD$ の3つの頂点の座標が、 $A(1, -2, 3)$ 、 $B(3, 2, 1)$ 、 $C(6, 4, 4)$ であるとき、第4の頂点 D の座標を求めなさい。

【考え方】「四角形 $ABCD$ が平行四辺形」ならば、

$$\overrightarrow{AB} = \overrightarrow{DC} \quad (\overrightarrow{BC} = \overrightarrow{AD})$$

[答 案]

① (図をかく)



① (平行四辺形となる条件を示す)

$D(a, b, c)$ とすると、四角形 $ABCD$ が平行四辺形なので

$$\overrightarrow{AB} = \overrightarrow{DC}$$

② (条件を成分で表示する)

$$\overrightarrow{AB} = (3-1, 2+2, 1-3) = (2, 4, -2)$$

$$\overrightarrow{DC} = (6-a, 4-b, 4-c)$$

であるから、

$$(2, 4, -2) = (6-a, 4-b, 4-c) \quad \dots (*)$$

③ (連立方程式を立てる)

(*)より、

$$\begin{cases} 2 = 6 - a & \dots ① \\ 4 = 4 - b & \dots ② \\ -2 = 4 - c & \dots ③ \end{cases}$$

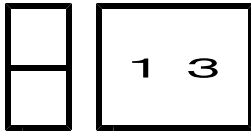
④ (連立方程式を解く)

①, ②, ③のそれぞれの方程式を解くと、

①より、 $a = 4$ 、②より、 $b = 0$ 、③より、 $c = 6$

⑤ (答をまとめる)

よって、 $D(4, 0, 6)$



第3章 空間座標とベクトル 1・空間のベクトル

2 空間のベクトル (その7)

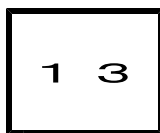
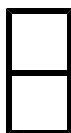
(2 / 4) ■ 空間の座標とベクトル② ■

◇ 《平行四辺形の頂点の座標》 **学力化** → / ,

★理解のチェック★

4点 $A(1, 2, 4)$, $B(2, -3, 2)$, $C(4, -1, 5)$, D を頂点とする平行四辺形 $ABCD$ がある。頂点 D の座標を求めなさい。

[答 案]



第3章 空間座標とベクトル 1・空間のベクトル

2 空間のベクトル(その7)

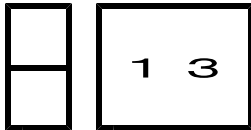
(3/4) ■ 空間の座標とベクトル② ■

◇ 《平行四辺形の頂点の座標》 **学力化** → / ,

★演習★【1】

3点A(0, -2, -2), B(1, 1, 2), C(-1, 0, 7)に対して, 四角形ABCDが平行四辺形となるような点Dの座標を求めなさい。

[答 案]



第3章 空間座標とベクトル 1・空間のベクトル

2 空間のベクトル (その7)

(4 / 4) ■ 空間の座標とベクトル② ■

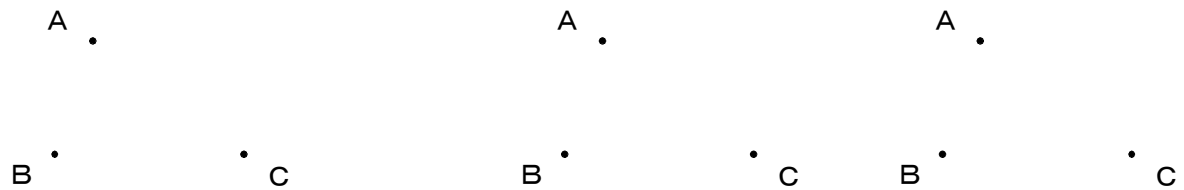
◇ 《平行四辺形の頂点の座標》 **学力化** → /

★演習★【2】

平行四辺形の3つの頂点が $A(0, -3, -4)$, $B(1, 0, 0)$, $C(-2, -4, 1)$ であるとき、第4の頂点Dの座標を求めなさい。

【考え方】 平行四辺形 $ABCD$ ではないことに注意すること。

Dの位置により、次の3通りの平行四辺形ができる。(かいてみましょう)



平行四辺形 $ABCD$

平行四辺形 A

平行四辺形 A

[答 案]